

////////////////////
////
//// 『東日本大震災の教訓を未来に生かすプロジェクト』
////
//// 【Vol. 18】
////
////////////////////

— 《情報 Front-Line》 —

ご紹介 防災パネル展（新宿駅西口広場イベントコーナー）
■ 「東日本大震災と防災パネル展 ～首都直下地震に備えて～」

「東日本大震災と防災パネル展 ～首都直下地震に備えて～」
及び 「橋をまもる」パネル展
開催をお知らせします。

Vol. 13（2012年12月27日配信）で東京都の防災展「一首都直下地震に備えよう」をご案内しましたが、震災から2年を迎える時期の今回は、東京都と関東地方整備局が同時開催するものです。以下は、その内容になります。

開催時期：3月9日（土）～11日（月） 10時～19時（※最終日は10時～16時まで）

開催場所：新宿駅西口広場イベントコーナー

展示概要：①首都直下地震に備えた取り組み ②東日本大震災被災物
③橋梁保全への取り組み

パネル展示のほか、映像として「首都直下地震への取り組み」と、お子さん向けの「橋梁保全への取り組み」も準備。展示品では、現地で被災した標識類等に加えて、道路パトロールカーも展示される予定です。

詳しくは、以下の関東地方整備局ホームページをご覧ください。

→ http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/road_00000026.html

首都圏にお住まいの方などが、災害に見舞われた時、どう対処すべきかの参考になると思います。また、東日本大震災からの復興も道半ばであることを風化させずに思うとともに、いつ自分が被るかも知れない災害から、まずは自らを守る備えをお考えいただく機会として、ご家族連れでご覧になつては如何でしょうか。

皆さん足を運んで、是非お知り合いにもご紹介ください。

☆—————☆

—編集後記—From a secretariat—

☆—————☆

3月7日は消防記念日だそうです。1948（昭和23）年のこの日、「消防組織法」が施行され、明治以来、消防は警察の所管とされてきましたが、各市町村に消防本部・消防署・消防団を設置することになったとされています。

消防は救命をその使命としているのは既知のことですが、建設業界が更にその道を

切り拓くことも、少しずつ知られ、理解されることが望まれます。
これからも各地で災害に備え続けなければならない日本ですので。

次回も、お役に立つような情報をお届けします。
これからも、どうぞ宜しくお願いいたします。

=====

※本メールの配信・配信先変更・配信停止を希望の方は、お手数ですが返信メールにてメルマガ事務局へご連絡ください。

※メルマガ事務局へのご意見につきましても、返信メールにてご連絡ください。

=====

(事務局・連絡先)

土木学会 土木広報アクションプラン小委員会 メルマガ事務局

E-mail : infraken@jcca.or.jp

(アドレスは暫定です。土木学会の正式なアドレスが準備でき次第変更いたします。)

Copyright (C) 2012 『東日本大震災の教訓を未来に生かすプロジェクト』
土木学会 土木広報アクションプラン小委員会